

**廃棄物学会・研究委員会・
廃棄物埋立処理処分研究部会**

小集会

**循環型社会における
埋立地のあり方を考える**

講演論文集

第 15 回廃棄物学会研究発表会（高松市）

2004.11.19 （第一会場）

本小集会では、廃棄物埋立処理処分研究部会の研究テーマ「循環型社会における埋立処分のあり方」(平成 14 年度～16 年度)の研究成果を報告するとともに、これから展開される循環型社会における埋立処分のあり方を問い、提案するものである。

循環型社会を迎えようとして、埋立処分場のあり方が問われている。すなわち、埋立用地確保が、周辺住民の理解が得られず、困難となっている場合が多く見られる。そのため、色んな形の最終処分場が提案されている。このような現状を、世界の動きも視野に入れて、情報整理すると共に、将来、埋立処分場はどのような方向に進むべきかを考える。

次のテーマについて、研究グループリーダーから報告し、フロアーと討論したい。

目次

	page
1．埋立地の構造・機能を巡る最近の議論	田中信壽(北海道大学) 1
2．最終処分される処理残渣の量と質に関する予測研究	谷川 昇(北海道大学) 4
3．世界の埋立処分の現状と将来トレンドに関する研究	松藤敏彦(北海道大学) 11
4．浸出水中の重金属・有機化学物質の長期的消長に関する研究	土手 裕(宮崎大学) 17
5．資源保管型埋立地に関する研究	樋口壯太郎(福岡大学) 22
6．最終安定化物埋立地に関する研究	東條安匡(北海道大学) 27
7．低負荷微生物反応器型埋立地の関する研究	島岡隆行(九州大学) 32
8．最終処分場の適正化方法及び跡地利用に関する研究	平野文昭(福岡大学) 39

廃棄物埋立処理処分部会の活動(平成14~16年度)

3年間の研究期間で、2回の研究シンポ、2回の小集会、2回の部会の集まりを持って活動してきた。以下の時間記録を参照されたい。

1. 平成14年5月春の研究シンポ「最終処分場新技術の開発・研究の動向」を開催
2. 平成14年11月29日(京都・年会:15:30~18:00) 集まりを持って研究テーマの討論・会員の意見発表、pp.32の資料を作成。
 - ・平成14-16年度研究テーマ「循環型社会における埋立処分のあり方」を決定
 - ・「循環型社会における埋立処分のあり方」で3つの講演
 - ・埋立地研究の動向 田中信壽
 - ・循環型社会の形成に向けた廃棄物最終処分への取り組み 島岡隆行
 - ・循環型社会における最終処分場のあり方 樋口壮太郎
3. 平成14-16年度部会員を再募集(学会ニュース&ホームページ):38名:2002.12
4. 平成14年12月に以下のグループ分けを行い、研究開始
 - 課題A:「最終処分される処理残渣の量と質に関する予測研究」
グループリーダ:谷川(鈴木、友田、福永、古田、山口)
 - 課題B:「世界の埋立処分の現状と将来トレンドに関する研究」~16:25
グループリーダ:松藤敏(吉田充、吉田英、小川、中山)
 - 課題C:「重金属・有機化学物質の安定化に関する研究」~16:35
グループリーダ:土手(宮脇、崎田、柳瀬)
 - 課題D:「資源保管型埋立地に関する研究」~16:45
グループリーダ:樋口壮(岡、根本、前田章、土橋、中平)
 - 課題E:「最終安定化物埋立地に関する研究」~16:55
グループリーダ:東條(関戸、瀧澤、鎌谷、稲葉)
 - 課題F:「低負荷微生物反応器型埋立地に関する研究」~17:05
グループリーダ:島岡(石井、田中、堀井)
 - 課題G:「埋立地修復技術に関する研究」~17:15
グループリーダ:平野(松藤康、長野、太田、熊野、樋口正、前田伊、立藤)
5. 平成15年度春のシンポでの集まり(東京・中央大学、5/28 15:45~17:45)
「循環型社会における埋立処分のあり方」研究について、グループリーダから、各7分で「循環型社会における埋立処分のあり方」計画を説明。
6. 平成15年度筑波での小集会「都市ごみにおける焼却処理と埋立処分のインターフェイス(それぞれの役割)を考える」開催、焼却部会と合同。
7. 平成15年度年会・筑波での集まり、10/23
「循環型社会における埋立処分のあり方」研究の中間報告(グループリーダから)
8. 平成16年度研究討論会(川崎)「安全安心・持続可能な埋立処分を創る」を開催
9. 平成16年度年会(高松)小集会「循環型社会における埋立地のあり方を考える」を開催。
10. (計画)平成17年3月に「循環型社会における埋立処分のあり方」研究報告書作成
11. (計画)平成17年度研究討論会
12. (計画)平成17-19年度研究計画「優れた埋立処分場の条件と表彰を考える(案)」の検討を開始。会員再募集。

なお、本研究部会の活動内容は、<http://wastegr2-er.eng.hokudai.ac.jp/umetate/index.htm> で見られます。または、廃棄物学会のホームページに入って、左枠の「研究奨励」に入って、研究部会の埋立処分部会をクリックするとこのホームページに入れます。